

たんちよう

No. **118**
12月号

HSK

編集 / 釧路地方腎友会



【目次】

「シャント」・目標をもって生きよう	上田 弘	1
幹事会報告		2
道東6地区交流会報告		3
年賀取扱状況		4
釧路市健康まつりに参加して	東 哲司	4
我ら「Dr」・紹介	市立釧路総合病院 窪田理裕先生	5
美味しい水・紹介	橋本 巖	6
伊藤武一さんてどんな人		7
養老牛温泉・えがったな	橋本 巖	8
難病連関係		8
クロスワードクイズ		10

『シヤント』

目標をもつて生きよう

鋼路地方腎友会

会長 上田 弘

早いもので、今年もあと一ヶ月を残すのみとなりました。暖冬模様の昨今ですが、風邪など引かぬよう用心してください。



人生、昔は五十年、今は八十年といわれております。

医療技術・食生活など、多くの条件が良くなり、平均寿命も随分長くなったものです。

私は昭和十五年十一月二十二日生まれましたので、数日前に満五十才になりました。昔でいえば寿命の到達点に達したわけですが、現在では人生これからのよう

です。昭和五十一年一月に、満三十五才で透析導入となり、来年の正月をむかえますと透析人生十六年目となります。

十六年間透析している私は、今まで色々な目標を持って、自分の励みとして生

きてきました。

透析に導入されたとき、上の子供は小学三年でした。その子は、今では社会人となり、また小学一年に入学したばかりの下の子供も現在では成人式をすませています。

私が透析導入されてからの十六年間は、家庭内でも色々な節目の時期がありました。当り前のことですが、子供達が一度に社会人になったわけではありません。成長過程に於ける段階的な節目がありました。

私の目標としていたことは、今の状態を目標にしていたわけではなく、子供達の成長過程におけるそれぞれの節目を目

標としてきました。

この目標は、十年も二十年もかかる長い期間の目標では実感がわかないので、せいぜい三〇五年位までの、短期間に到達する節目を目標とし、心に言い聞かせてきました。

鋼路地方腎友会の会員各位におかれましては、有意義な人生を送るために、何か目標を持って透析人生を送ろうではありませんか。



幹事会報告

十一月二十二日(木)、役員十名が集まり新栄町の「三笠飯店」で幹事会を行いました。

議題は、

①新年会について

②年賀状の中間報告

③伊藤顧問への対応

という内容でした。

幹事会で決定された内容は次のとおりです。

①新年会について

◆日時は平成三年一月二十七日(日)

午前十一時/午後二時頃まで

◆場所・会費・食事内容などは、掛札

・金井副会長が交渉し、決定することになりました。

②年賀状の中間報告

◆十一月二十二日現在、件数では一四〇〇件ほどで、例年どおりに進行

ていること。

◆今年も利益の中から、会員と年賀取扱に協力して下さった方へ粗品を用意することが決定されました。

③伊藤顧問への対応

◆伊藤顧問は、これまで釧路地方腎友会のために数えきれないほど、道議会の場や行事などの中で活動してくれています。

◆従って、来年の選挙(四月)において、腎友会として推薦し、応援していくことで承認決定されました。

◆その対応は、次のような内容で進めていくことが決定されました。

◆応援する会の名称「武一(ブッチャン)さんを推す会」とする。

役員構成は以下のとおりとする。

会長 橋本 巖
副会長 掛札 聖

副会長 金井 英雄
副会長 渡辺 喜久
事務局長 佐藤 信洋
幹事 吉田 喜一
幹事 石橋 清春

以上のような体制で伊藤顧問を応援していくわけですが、皆様の協力が絶対が必要です。御協力を宜しくお願いいたします。

◆推す会では、早速伊藤顧問のパンフレットを作り、皆様に協力をお願いすることにしました。推す会の主旨に賛同されるようお願いいたします。



道東六地区交流会報告

先日の十一月十七日、十八日の二日間
にわたり、十勝川温泉の『ホテル観月』
において、道東六地区交流会が実施され
ましたので、その中味についてお知らせ
致します。

総勢七四名参加

北見から二十三名、網走から十二名、
根室から六名、地元十勝から二十六名の
参加と、当釧路から十三名の合計七十四
名の患者・家族が集まり、盛大に交流会
が行われました。紋別腎友会は残念なが
ら参加されませんでした。

交流会は、ホテル観月の大広間におい
て六時三十分から始まりました。

始めに十勝地方腎友会の会長・木村幸
雄さんが歓迎の挨拶をし、次に各地方の
会長が挨拶と各地区会員の紹介をしまし
た。

そして乾杯・宴会に入りました。料理
は盛りだくさんで、食べきれないほどで

したが、その中でも「鹿肉の陶板焼」が
メイン料理で、アッサリして食べやすい
味でした。その他に、ホタテのグラタン
・牛肉・刺身等々。
お腹が満たされた頃を見計らってゲー
ムが開始されました。

釧路は三位

一つ目のゲームはピンポン運び競争。
扇子の上にピンポン玉をのせ、落とさな
いようにしてビール瓶の置いてあるところ
を一周して、次の人にバトンタッチす
るゲームです。五人一組で登場した釧路
チームは、反則ぎりぎりの行為？をし
ながらも、見事三位になり景品を手にし
ました。

二つ目のゲームはお馴染みのビンゴ。
番号が呼ばれるたびに歓声が上ががり、会
場は熱気ムンムン!!。数字が五つ並ぶ
度に景品が減っていくので、参加者は気
がきではありませんでした。釧路の人は

三人が賞品をもらいました。

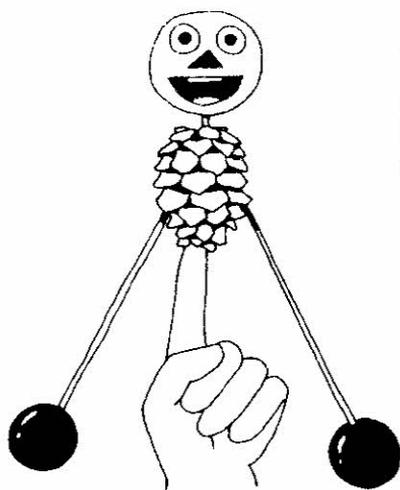
その後は、カラオケを数人の人が歌い、
ヤンヤヤンヤの喝采をあびていました。

九時頃に根室の会長・岡田昌治さんの音
頭で閉会の万歳が行われ、無事終了しま
した。

あとは各自はいろんなこと（風呂・カ
ラオケ・お喋り・お酒等々）を楽しんで
から就寝しました。

次の日は九時頃にホテルを出て、釧路
へ帰ってきました。参加された皆さん、
ご苦労さまでした。

今回参加できなかった方も、来年は北
見の当番で実施されますので是非参加し
て下さいね。





年賀取扱状況

十月末より始まった、今年度の『年賀状・喪中ハガキ印刷』の斡旋活動は、例年のように各会員の協力により、順調に進められています。

昨年まで、大口の注文を取り付けていた忠村さんの死去により、注文数の減少が不安材料としてありましたが、他の会員の方がその分をカバーしていただいております。

各病院による十一月二十四日現在の注文件数は、次のとおりです。

- 市立鑑路：一九一件（三九四件）
 - 久島クリ：二五三件
 - 林田クリ：二六五件（五三〇件）
 - 協立病院：三九九件（五三二件）
 - 日赤病院：三三三件（一四件）
 - 厚岸町立：七三三件（一三二一件）
 - 根室市立：一八四件（三三四件）
 - 計：一三九八件（一九二五件）
- （ ）内は昨年実績。

となっております。

昨年実績は一九二五件でした。今年度は機関誌特別号による事前の働きかけを行っておりますので、昨年実績を上回るよう、会員各位には今後の取り組みを宜しくお願ひします。

なお、再来年に札幌で開催される『全腎協総会』に多くの会員が、少ない負担金で参加出来るよう、一件でも多くの注文を期待しています。

釧路市健康まつり

に参加して

東 哲 司

十六名の登録

釧路市主催の健康まつりが、十月十九・二十の両日、オリエンタルホテル内で行われました。

釧路地方腎友会も腎臓登録のコーナーを設けて参加し、登録の協力呼びかけを行いました。

腎登録コーナーでは、十月七日の腎キヤンペーンで使用したものと同じ、テッシュ・チラシと風船を配り、カセットテープで登録のお願い・協力を呼びかけました。

その結果は、二日間で十六名ほどの協力を得ました。

なお当日は、平日にもかかわらず宣伝がゆき届いていて、市民の反応はかなり良かったと思います。

二日目は土曜日で、他に行事も多くあるということもあって、会場にくる人も少なく、登録の協力者も少なかったです。やはり、登録も入場者数に影響を受けるようです。

しかし、このような機会を設けることにより、腎移植について少しずつでも理解を増してもらえたと思つた。

今後、こういう機会には釧路地方腎友会として参加していきたいと思ひますので、会員の皆さん是非参加協力宜しくお願ひします。

今回協力して下さった会員の方々、本当にご苦労さまでした。

我ら『Dr』

紹介

我ら、市立鋼路総合病院グループの守護神「Dr・窪田」を紹介させて頂きます。

まず、その人間性と風貌は、テレビドラマ「クマ先生」で滝田 栄が扮する医師をイメージして下されば、まさにピッタリとはまります。

透析にかける情熱は、我ら患者との対話、そして説明を積極的にして下さっている姿から、迫力さえ感じます。

また、何といっても、「ヒゲ」がその端正な顔を一層引き立てて、まさに容姿端麗にて学力優秀「男の鏡」とは、こんな人の事を言うのではないでしょうか。

(奈良 記)

許容範囲内で

市立鋼路総合病院・泌尿器科

窪田 理 裕

平成二年四月より、伊藤・久島、両先生の後任として古巣でもある市立鋼路総合病院へやって参りました。

今まで北大での私の透析との係わりは、術後急性腎不全や、腎移植手術後に行うものがほとんどで、同じ患者さんの透析を何ヶ月も、何年も続けて行くという種類のものではありませんでした。

これからは、何十名もの維持透析の方々といつまでも、半永久的に接して行か

なければならぬという宿命に、責任と緊張を感じる毎日を送っております。

最近、数年間の透析の技術、装置、薬剤、食品等の進歩には、めざましいものがあり、昔に比べると薬な透析が可能と成り、生活の質も、かなり向上したことに思われますが、今後も良いと思われるものは何でも取り入れ、あらゆる機会を利用して研究と実践を積み重ねて行きたいと思っております。

しかし、残念ながら今の所はまだ、飲みたいたいだけ飲み、食べたいだけ食べ、何をしても大丈夫という所までは、透析技術は進歩しておりませんので、あくまで許容範囲での十分な自己管理が、不可欠であると言ふことを患者さん達も忘れずにおられることをお願い申し上げます。



美味しい水・紹介

林田クリニック 橋本 巖

釧路地方賢友会の皆様お元気ですか？
今年の夏も「暑さ」と「美味しい飲物」
との戦いではなかったでしょうか。

私も水分を取りすぎて、心臓のほうに
少々弱ってしまいました。でも、「湧水」
という言葉が耳に入ったらじっとしてい
られないのが透析患者の習性です。

そこで、私が札幌に一年間いたときに
実際に飲んだ「美味しい水」について紹
介致します。

噴き出し名水

皆さんは「羊蹄山」という山は良く存
じだと思いません。その麓から湧き出し
ている水が「噴き出し名水」と呼ばれて
いて、大変有名なのです。この水は羊蹄
山に積もった雪が解けて、地中深くしみ
こんで、長い年月を経てから地表に湧き
出してきた水なのです。

ミネラルをたくさん含み、とてもまろ

やかな味がします。一ヶ月ほど置いても
腐らな長持ちします。私も札幌でゆっく
り飲むことが出来ました。

湧き口は川ではないかと思われるほど
広く、冷たい水がふんだんに出ています。
長く触れていると手がカジカンデしま
います。それだけに、私はつい飲み過
ぎてしまいました。それでは、場所につ
いて少し説明致します。

札幌から一時間少々

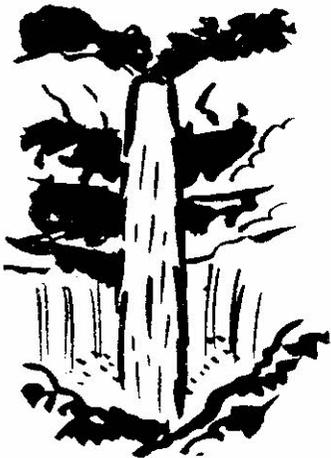
札幌市内の西一丁目通り（石山通り）
を定山溪温泉方向に走って行く国道三
三〇号線につながっています。そのまま
定山溪温泉を通り過ぎて中山峠も越えて
行きます。

途中、喜茂別町を通り過ぎて京極町に
入りますとあちこちに「噴き出し名水」
の場所を知らせる看板が立っています。
その看板の示すとおりに進んでいくと目
指す「噴き出し名水」にたどり着くこと

が出来ます。道が混んでいなければ札幌
から一時間一〇分位で行くことが出来ま
す。

最近、この「噴き出し名水」のあると
ころを公園にするため改良工事が進み、
ますます観光地として有名になっていま
す。

釧路地方賢友会の皆さん、もし当地に
行くことがありましたら一度飲みに寄
ってみてください。きっと感動すると思
いますよ。ただし、あまり飲み過ぎても責
任は負いかねますが……。



伊藤武一さんてどんな人

昭和五十一年十一月に鋼路地方腎友会が一六名で発足して以来、行政側に対し、色々陳情や要請を行って来ましたが、その壁は厚いものであります。

そんなとき、会の顧問として数人の議員さんが相談にのってくれていたのです。その中に現在、鋼路地方腎友会の顧問をしておられる伊藤武一道議会議員や高橋宏政市議会議員がおられたのです。

その時から今日まで、伊藤武一道議会議員と高橋宏政市議会議員は、鋼路地方腎友会のためご活躍いただいております。さて、それでは伊藤さんという人は、いったいどんな人なのでしょう。ここに紹介したいと思います。

伊藤顧問は鋼路商業高校を卒業して以来、鋼路のために尽くしてこられました。市議會議員を経て道議會議員当選四回。この間、鋼路地方腎友会の顧問として五年から相談にのっていただいております。

人柄は、温厚で、優しく、誰の話しても親身になって聞いてくれる方です。損得よりも真偽を重んじ、自説を貫く誠実さをもっておられます。

伊藤顧問はこれまで鋼路地方腎友会のために、次のような活動を展開して下さっています。

◆昭和五七年に通院交通費支給が開始されましたが、その実現に尽力されました。

◆毎年行われている新年会、日帰り登山総会などには必ず顔を出され、私達透析患者を励まして下さいました。

◆特に、登山では一緒に山に登って、透析患者が苦勞して登っている姿をじかに観察しております。

◆道議会の中では、腎移植センターの開設を実現させ、道に「腎移植連絡協議会」の設置を約束させました。

◆現在では「鋼路腎友会の伊藤」というよりは、「道腎協の伊藤」という立場で活躍されています。

どうして伊藤さんを応援するの…

鋼路地方腎友会は、もともと患者同志が病気にいかに立ち向かうか話し合う目的で結成された会です。したがって、何のイデオロギーに影響されるものではありません。

しかし、医療福祉の向上などを願う私達が、要求を実現していくためには、力が足りないのが現実です。

そんな時に、私達の声を行政におつけて生かしてくれるのが伊藤さんのような方々なのです。

現在、私たち透析患者のために一番動いてくれているのが伊藤顧問なのです。ですから、私たちは伊藤さんを応援して道議会という場で、私たちの声を反映してもらおうためには、絶対に当選してもらわなくてはならないと思います。

そのことを考えて、皆様のご支援を心からお願ひ致します。

養老牛温泉 えがったな

林田クリニック 橋本 巖

イヤー、賢友会の皆さん、釧路地方賢友会恒例、秋の一泊旅行で養老牛温泉にいったけども、いい湯だったんだわ。熱くて熱くて汗が出るわ出るわ、本当によく出たんだわ……。

三十四名参加

十月三十一日に、三十四名ほどの会員が集まって林田クリニックを出発し、一路養老牛温泉を目指しました。福祉バスの中では、佐藤信洋副会長が工夫を凝らしたクイズを用意していて、会員や運転手さんも参加して楽しい行程となりました。

すれ違う車の数字当てゲームや、旅館への到着時間当てなど、とても面白かったです。

五時六分に養老牛荘に到着し、さっそく温泉に入って一心地。

六時から会食・宴会となりました。八時頃宴会が終了すると、増えた分の

水分を温泉で出す人、マジヤンする人、花札をする人、はたまた、お喋りに興ずる人と、様々な人間模様。何時に寝たのかもよく覚えていない人がほとんどだったのでは。

熱い温泉

それにしても養老牛の温泉は熱くて汗がよく出たね……。水で割らないと入れないくらい熱いんだもんね。会員の皆さん一度行ってみたいんじゃないかな。

多和平へも

ところで、次の日はあいにくの雨空。それでもまっすぐ帰るのは芸がないと、標茶町の『多和平』へ寄っていったんです。

また、ここがいい景色のところ、三六〇度見渡せる、素晴らしい展望台があるんです。雨が降っていても、いがった

んだから、晴れていたらもっともったえがったべな一と思いましたがよ。家族でピクニックやジギスカンパーティーには最高のところではないかか。

こうして、気分もすっきりして釧路へ帰ってきたんです。ほんとに楽しい一泊旅行だったな。参加した皆さんお疲れさまでした。

今回の参加者の中には新しい会員の方の顔がみられました。参加出来なかった皆さんも一度養老牛温泉へ行ってみませんか。



難病連関係

十一月には難病連関係の二つの部会で、大きな行事が行われました。

パーキンソン病部会

一つはパーキンソン病部会の医療講演会・相談会であります。

この講演会は十一月四日に、札幌の専門医をお願いし、パーキンソン病部会道

支部が主催し、難病連鋼路支部が共催で行われました。

受講者はあまり多くないとの予想から、身障センターの二階で行いましたが、予想に反して六〇名（患者三〇名・家族他三〇名）の方々が集まり、受講者が廊下にあふれてしまう状況でした。

これだけ病氣に対する不安を持っている患者さん方が多いという現状ではないかと思われました。

今後は、これっきりの集まりとするのではなく、希望者によるパーキンソン病の地方部会の設立について、検討しなければならぬでしょう。

パージャー病部会

また二つ目は、パージャー病部会の鋼路支部の設立であります。

今年度当初から準備が進められていたパージャー病の支部設立は、設立世話人による（代表・石井 彰氏）三回の世話人会を開き、十一月二十五日（日）に無事設立大会が終了しました。

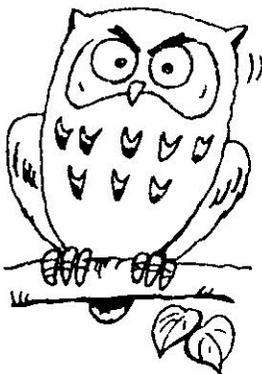
このパージャー病の支部は、鋼路・根室支庁を一括した支部であり、今後、私共鋼路地方賢友会としても、相互協力し

ながらお付き合いしなければならぬと思います。

なお、当日選任された役員は次のとおりです。

- 会長 長 石井 彰（鋼路）
- 副会長 木村 猛雄（根室）
- 副会長 阿部 正直（標茶・弟子屈）
- 事務局長 炭野 信好（阿寒）
- 会計監査 川奈部重定（中標津）
- 会計監査 阿部 正直（標茶）

（ ）内は難病連の支部名です。



インデアンカレー

新橋大通五丁目一
電話 二二一七五二



今年十月二四日、移転開店したカレー専門店インデアンカレーを紹介します。お店は北大通で十八年間営業しており、十月に新橋大通に移転しました。店内は、カウンター・テーブル合わせて二十人位入れます。

店内は明るく、ステキです。マスターとママの二人で明るい笑顔で応対してくれるので、雰囲気良かったです。

お奨めメニューは、カツカレー・五八〇円、エビカレー・五五〇円、安くてボリュームたっぷりインデアンカレー・三八〇円です。大盛りは五〇円増です。

営業時間：一一時三〇分から

よる八時〇〇分まで

定休日：火曜日

PS：辛いスキな方は申し出ると、ゲキ辛までしてくれます。

48 性格

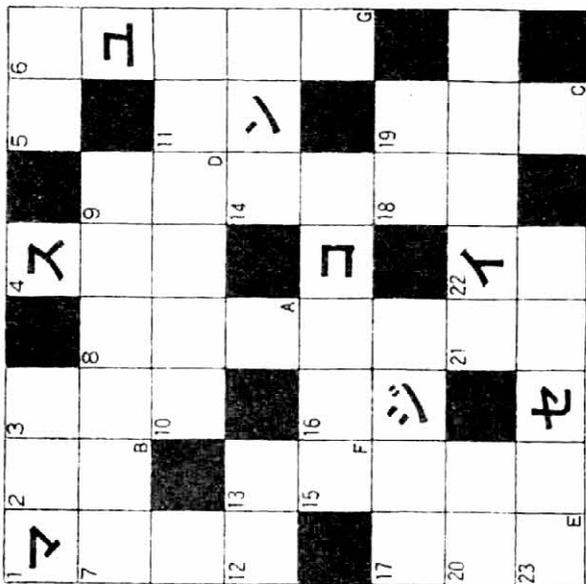
ワードクロス

解答方

名詞にカタカナを二文字ずつ入れてください。最後にローマ字のあるマスの子文字をABC順になさってくださいの言葉がきます。

ヒント

響くものね



マのかけ

- ① 結婚式の歌では「囀田」と書いてこの画もあつた。
- ② 朝、夕、その下です。
- ③ 大生木エーデルの演劇一役手はマリア王。
- ④ 花嫁のこまの吸いもの。
- ⑤ 「子供の朝歌」「蘭肉家」などとして有名なドイツの作曲家。

- ⑥ コルプでの快挙
- ⑦ サンバを踊って結婚式を営む。
- ⑧ 一、のするこい男だね。
- ⑨ 恋愛映画にこのものの場面。
- ⑩ つまみかき餅。
- ⑪ 立派になつて、母親に――を贈りたいもの。
- ⑫ 女のまのこい。
- ⑬ 足は人間の五色あります。

ヨコのかけ

- ① 囀田――さまは、キリストのあふくろさん。
- ② 女性に――を聞くなんて失礼よ。
- ③ サンチヨ・パンサを連れて旅に出た男。
- ④ ハンド用にする自動車。
- ⑤ 修学旅行生でにぎわう――や、京都。
- ⑥ はかだね、あんな――な男だつたとは知らなかつたよ。
- ⑦ 上下の間隙もなく、礼儀抜きでしゃんしゃんやる宴会。
- ⑧ 京都のこころは精巧な織物の名産地。
- ⑨ 米のつぎに日本人が多く用いる穀物。
- ⑩ エー、ヒー、――、ディー。
- ⑪ 白い――にネクタイ、そして紺のスーツ。
- ⑫ 春から初夏に咲くキク科の花です。

氏名 _____

病院名 _____

A	答
B	
C	
D	
E	
F	
G	

十月号のクロスワードクイズの答え【コメツキニバツタ】でした。

応募用紙、又は、ハガキに答えを書き下し編集部まで。正解者の中から抽選で、10名様に記念品を差し上げます。
 ◎正解・当選発表は2月号で
 ◎締切は、1月15日(火)必着
 ◎宛先は、釧路市川北町4-17 身体障害者福祉センター内 釧路地方管友会編集部まで



クロスワードパズル当選者

- ◇ 稲岡 良子 (市)
- ◇ 佐藤 亜弓 (市)
- ◇ 久島 貞一 (久)
- ◇ 東 照子 (久)
- ◇ 渡辺 文子 (林)
- ◇ 林 喜久雄 (林)
- ◇ 藤原 一文 (協)
- ◇ 安部 千嘉子 (厚)
- ◇ 加藤 マサ子 (厚)
- ◇ 村田 小枝 (滝川クリニク)

※応募者多数のため抽せんいたしました。

【新患者】

船木 崇子

昭和四十八年一月十三日
平成二年十二月十日
発行・北海道身体障害者団体定期刊行物協会
第三種郵便物認可
毎月一回十日発行
一部百円
編集・釧路地方賢友会

H S K たんちよう

田中 梅子

釧路市

釧路市

葛西 重明

松本 知子

釧路市

阿寒郡阿寒町

伊豆田八重子

三戸 俊成

標茶町

木島 恒子

中標津町

釧路市

川手 幸一

藤盛豊太郎

釧路市

釧路市

昆野 充浩

釧路市治水町

【死 亡】

富原 マサ

佐藤 栄子(日)
平成元年10月7日

標茶町

嶋 キヨノ(日)
平成2年4月15日

石川テツ子(日)
平成元年